

会 議 録 (概要)

会議の名称	2019年度 第2回 佐渡市将来ビジョン等策定・推進会議
開催日時	令和元年7月26日 午後1時30分から3時00分
場所	佐渡市役所 3階 大会議室
次 第	1 開会 2 市長あいさつ 3 座長選出 4 議題 (1)第2次佐渡市将来ビジョンの構成について (2)第2章、第3章の基本構想について (3)その他 5 閉会
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	別紙出席者名簿のとおり 議事録：事務局 企画課
会議資料	資料No.1 第1回佐渡市将来ビジョン等策定・推進会議 会議録概要 資料No.2 佐渡市将来ビジョンにかかる個人アンケート調査結果 (未定稿) 資料No.3 佐渡市将来ビジョンにかかる事業所アンケート調査結果 (未定稿) 資料No.4 佐渡市将来ビジョン 戦略指標 進捗管理 (未定稿) 資料No.5 佐渡市まち・ひと・しごと・創生総合戦略 数値目標・KPI 進捗管理表 (未定稿) 資料No.6 佐渡市個別計画一覧 (2019年4月現在) 資料No.7 第2次佐渡市将来ビジョン 構成・完成イメージ 資料No.8 第2次佐渡市将来ビジョン 構成図 資料No.9 第2次佐渡市将来ビジョン 第2章基本計画 資料No.10 第2次佐渡市将来ビジョン 第2章・第3章基本構想 資料No.11 第2次将来ビジョン原案策定 スケジュール (R1.7.1現在)
傍聴人の数	4人 (うち3人報道)
備考	

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
中川企画課長補佐	(配布資料、当日、差替え資料の確認の確認) (開会の挨拶)
三浦市長	(市長挨拶)
中川企画課長補佐	(欠席者報告・座長の選出)
座長	(座長挨拶) 【議題（1）第2次佐渡市将来ビジョンの構成について】
安藤政策推進係長	〈事務局から、議題(1)についての説明（資料No.7、8、9）と今後のスケジュールについて（資料No.11）〉
座長	佐渡市将来ビジョンの全体の構成、資料7のメインテーマ、10年間の基本構想、5年間の基本計画等大きな柱の部分について、意見があるか。
M氏	資料7について、「地域に対応したコミュニティ作り」とは、具体的にどのような解釈、位置付けのものか。 現在、地域住民が果たす役割や、あるいは行政が何を求めているのかわかりにくい。 「キャリア教育」についても書いてあるが、「郷土愛」と「キャリア教育」の違いが書きぶりとしてわかりにくいと思う。
座長	「コミュニティ作り」や「キャリア教育」について、質問がでたが、事務局回答はあるか。
安藤政策推進係長	「コミュニティ作り」の部分については、地域で、医療、介護、教育、子育て等を含め、地域全体で進めていく基盤づくりをすることが大切だと考えている。地域の間が減っていく中で、そこに対応するために、新たにUIターンを推進し、地域を維持していきたいという思いも含め、「地域コミュニティ」と書かせてもらっている。 また、「キャリア教育」の「郷土愛」については、佐渡を好きになる、地元を好きになる教育をしてもらうことで、将来佐渡を担ってもらう人材を育てようという考えである。
M氏	全体的に言いたいことは理解できた。しかし、地域は、子育てや医療等、地域ごとに様々な課題に直面し、苦慮していると思う。その苦慮等

座長	<p>に対する行政の働き掛けが現段階では見えてこないが、その中でこのような記載があるということは、各論において相当な覚悟をもった施策が出てくるのであろうと期待する。</p> <p>また、教育については、「郷土愛」と「キャリア教育」だけでいいのかと感ずる部分がある。</p>
安藤政策推進係長	<p>「キャリア教育」だけではなく、地域のリーダーを育成することも重要だろうし、細かい文言に関しては、配慮しながら作成してほしい。</p>
座長	<p>防災の共助の部分も含め、バランスを見ながら調整したいと思う。</p>
座長	<p>他に意見はあるか。</p>
J氏	<p>今年度から、加入の為理解していない部分があるのだが、基本構成について本日討議をするために、この構成となった背景、アンケート結果や部会での意見、前回と構成を変えているのであれば、何故変更したのか、逆に変えていないのであれば、変えていない理由を説明していただきたい。</p>
座長	<p>前回のものと内容を変更している部分、今までのものを踏襲するのか、また、アンケートの結果を踏まえた重点化なのか等説明をいただきたい。</p>
安藤政策推進係長	<p>まず、ビジョンについてはアンケートをとっており、内容としては前回策定時と同じ質問でアンケートを取っている。その理由については、前回と比較したいというところが大きなところであり、このアンケートのなかで、市民が重要であると感じている部分について若干の変動はあるが、大きくは変わっていない。</p> <p>そのため、今回のビジョンについては、前回のビジョンを踏襲しつつ、今後10年間どのようにするかについて書かせてもらっている。</p> <p>構成について、前回のビジョンは文字が多く、読む中でなかなか一般の方に理解していただくことが難しいと感じた為、大きく2つの章に分け、基本的な10年間の考え方と各分野での詳細な5年間の考え方の2つの構成に分けさせてもらった部分が大きな変更点である。さらに、文字ではなく、写真やグラフ等用い、文章も箇条書きのように短くまとめ、わかりやすく伝えることに重点を置きたいと考えている。</p>
座長	<p>よろしいか。</p>

J氏	内容については、後日ということか。
座長	後日になる。今の事務局の説明は、メインテーマの1つは、「安心して暮らせる社会」、もう1つは「持続する循環型社会」を大きなテーマとしており、今までのビジョンは、文字が多くわかりにくかったため、今回は図や表を用いて、わかりやすいようにしたいというような内容であったかと思う。
J氏	<p>前は財政、行革、庁舎整備等、5章で「持続可能な循環型社会」とある。今回はなぜ、「安心して暮らせる社会」というのが前に出てきて、順序が変わっているのか。</p> <p>これから10年の佐渡市の方向性が変わってくる訳である。何故、今までは「安心して暮らせる社会」というのは強調されていなかったのか。アンケートのどの部分の結果に基づいてこの構成にした等の理由を教えてください。</p>
安藤政策推進係長	アンケートのどこの部分とすぐに出てこず、申しわけないのだが、今後10年間、まずは、「市民が安心して暮らせる社会」ということが1番だろうということで、この構成にしている。
J氏	市民の暮らしを大切にしていきたいという思いが、施策の方向性として強くあるということでしょうか。
安藤政策推進係長	メインテーマである2つに沿って、そのように考えている。
座長	<p>少子高齢化と書くよりも、持続する循環型社会という書きぶりは、個人的に良いのではないかと思っている。</p> <p>その他意見はあるか。</p>
M氏	<p>資料編の扱いについて、書きぶりを変えていくという話があったが、行政改革、財政計画についてはぜひそのようにしてほしい。</p> <p>全国的に見ても地方自治を取り巻く状況は変わっており、住民の求めることも変わってきている。例えば、持続可能なまちづくりというのは、全国的にどこの市町村でも取り組んでいる。これについては1～3章に当たっていると理解するが、だが、これに取り組むにあたり、財源の確保が必要になると思う。お金もないのに、負債を増やすのか、基金も取り崩してしまうのかという疑問がある。</p> <p>やはり、持続可能な行政運営等の位置付けがあっても良いのではないかと思う。</p>

座長	<p>計画を立てるが、それに伴い、財政も併せて考えることが重要である。それでは、次の話題に移りたいと思うが、事務局に説明を求める。</p> <p>【議題（２）第２章、第３章の基本構想について】</p>
安藤政策推進係長	<p>多いため、２章と３章に分けて説明をしてもよいか。</p>
座長	<p>構わない。</p>
安藤政策推進係長	<p>〈事務局から、資料No.10を用いて第２章について説明〉</p>
座長	<p>資料No.10を見て頂きたいのだが、何か意見はあるか。</p>
M氏	<p>第２章第１節をはじめ、この将来ビジョンでは、「地域」という言葉がたくさんでてくるが、この書きぶりだと、「地域エゴ」を助長しかねないのではないか。</p> <p>「佐渡市全体」として考えていくという意味で、気になるなと思った。</p> <p>第２章第２節の災害に強い島づくりについて、今までの将来ビジョンでも指標はでていますが、やはり組織率ということで、数字で判断されてはいけないと考えている。何かあったときに機能が生きなければ、意味がない。その点について、行政はどのように働きかけていくのか、というところも、各論の部分でぜひ触れてほしい。</p>
中川企画課長補佐	<p>「地域エゴ」について補足説明を頂きたい。</p>
M氏	<p>地域、地域と強調すると、〇〇地域でこれをやりなさい、あれをやりなさいではなく、この計画は、基本計画であるので、佐渡市全体を俯瞰して、施策を示してほしいということである。</p>
中川企画課長補佐	<p>理解した。基本方針・基本構想については、例えば、「旧市町村単位」とかではなく、佐渡市全体というイメージでということによいか。</p>
M氏	<p>その通りである。</p>
座長	<p>他に意見があるか。</p>
K氏	<p>宮本常一さんによれば、「核（中心）を持たない地域」がどうなるかについてはっきり書かれている。</p> <p>佐渡市もこれだけ人口が減っているのだから、その中で、中央にガッチリしたものを築いた上で、各地域に学校・病院等をどのように位置づけ</p>

	<p>ていくか考えるわけである。地域エゴと地域要望は違う。医療や教育を あちこちバラまけというということではなく、信頼できる中央、核を構 築していただきたい。</p>
座長	<p>10 市町村が 1 つになっているので、中央に寄せれば残りの旧市町村か ら、そこばかりが何故といった声もあるだろうし、ばら撒けば、中央が しっかりしていないと言われ、なかなか大変であるとは思いますが、バラン スをご配慮いただければと思う。</p> <p>他に意見がなければ、次の 3 章に移りたいと思う。</p>
安藤政策推進係長	<p>〈事務局から、資料No.10 を用いて、第 3 章に関する説明〉</p>
座長	<p>事務局より説明があったが、何かご意見等あるか。</p>
M氏	<p>3 章全体について、基本構想だから、触れられていないのかもしれない いが、ICT の活用について触れられていない。</p> <p>観光については、行政と DMO との切り分けについて考えられているの か。</p>
中川企画課長補佐	<p>I C Tについては、次世代情報網についてはイメージしている。平成 29 年 3 月に変更したのものには、I C Tに触れている。</p> <p>次の段階で出てくることはあるかと思うが、この段階では明記されて いないような形になっている。</p>
E氏	<p>本日は、基本構想をある程度固めるという話であると思っている。</p> <p>基本構想・基本計画を見比べた際に、第 3 章にはあまりメインテーマ の関わりが薄いようにも感じている。3 章の基本計画に書いてある、「持 続する循環型社会」についてだが、「持続する」については書いてある と思うが、「循環型」というのは何をさして、「循環型」としているのか。</p>
安藤政策推進係長	<p>「循環型」については、こちらでもまだ強調が足りていないと感じて いる。この点については、皆様よりご意見を頂きながら、庁内でも協議 したい。</p> <p>この後、基本計画では地域商社等、具体的な部分も出てくるので、基 本計画のなかで、「循環型」について強調させていけるようにしたい。</p>
座長	<p>何を循環させたいのかというのも今後いるのではないかと思う。</p>

中川企画課長補佐	<p>補足だが、旧ビジョンでは、「資金の島内循環」と記載している。今後、このビジョンでも表現していきたいと思う。</p>
E氏	<p>メインテーマの「安心して暮らせる」や「持続可能な循環型」というようなフレーズは大切であり、根幹であると考えている。ここがぶれると他のものもぶれてくるので、現在方向性を少し出してもらっているが、メインが固まらなると最後にずれてしまいます可能性があると思うので、ぜひしっかり固めて頂きたい。</p>
座長	<p>それでは、この点については庁内で検討をお願いします。 他に意見はあるか。</p>
H氏	<p>第3章の第1節「産業の振興」について、「事業継承」というのも含めた方がいいのではないかと思います。また、中小企業、小規模企業振興条例に基づき、活用をしていただきたいと思う。</p>
座長	<p>他に意見はあるか。</p>
L氏	<p>「持続可能な循環型社会」という表現はわかりにくいのではないだろうか。一般的には、「持続可能な社会」というほうがわかりやすいのではないだろうか。</p>
座長	<p>表現がわかりにくいという意見ですね。 他いかがでしょうか。</p>
M氏	<p>事務局への要望なのだが、資料No.7の大きな3マスでわかれている部分について、唐突感を感じる。 何故、この計画を見直すのか、背景には何があるのか、なにがしたいのか等趣旨・目的について、今の状態だと一般市民の方が見ても理解できないと思うので、その点について少し前段で触れた方がいいと思う。合併特例債もなくなるなど、状況を説明したうえで、どのようにしたいという方針を書いた方が親切なのではないかと思う。</p>
座長	<p>大まかな柱は現在示されているが、それでもわからない部分等あれば、意見・質問等をお願いします。</p>
三浦市長	<p>少し補足をさせてほしい。 大きなテーマの下に、どのようなことがしたいというような文章が箇条書きでも、入っている、入っていないでは全然違うと考えている。</p>

座長	<p>「持続する循環型社会」という書きぶりにさせて頂いたのでは、国交省のビッグデータにおいて、佐渡市では経済指標で1,800億円程度の経済効果を生むことができるが、その大半が市外へ流出しているとされている。このような経緯を踏まえ、この書きぶりにしたのだが、その部分が伝わるように表現を考えていきたい。</p> <p>ぜひ、そのような何故このようになったのかがわかる書きぶりにしていただきたい。</p>
E氏	<p>「循環型」という意味については理解できたが、基本的方向性が上位の言葉と下位の言葉が混ざり合っていてわかりにくくなっていると思う。</p> <p>上位・中位・下位をしっかりわけ、箇条書き程度でわかりやすくまとめないとのちのちになってぶれてくると思う。わかりにくいのが、後に響いているのだと思う。</p>
座長	<p>重要なのか、並列なのか、それらの並びや書きぶりについてなのだと思うが、吟味していただけたらと思う。</p> <p>他に意見があるか。</p>
安藤政策推進係長	<p>(欠席の委員からの事前提供の意見紹介)</p>
座長	<p>もしよければ、他に意見のある人がいなければ、まだご意見を頂けていない方から、ご意見を頂けたらと思う。</p>
A氏	<p>子育てや介護等において、お母さんがたの考え方といいますか、女性の方が家事全般をしていて、男性は何もしていないというのが、男性の健康状態を悪化させているのと思っているので、お母さん方がお父さんを積極的に、家事・育児等に参加させてほしいと思っている。</p>
座長	<p>男性を楽にさせているというようなお話でよかったですか。</p>
A氏	<p>その通りです。</p>
B氏	<p>構想からその下の計画まで1つになった欲張りなビジョンになっているのと思っている。そういう意味において、共通テーマ、基本理念をしっかりとさせて、さらにその下に計画をうまく描いていただけたらと思う。</p>
座長	<p>ありがとうございます。次の方をお願いします。</p>

C氏	<p>私も、このメインテーマとの整合性について考えていて、あまり整理ができていない。「持続する循環型社会」ということで、私も詳しいことは知らないが、最近よくSDGsというのが、社会によく取り出されていると思うが、「持続する循環型社会」があつて、初めて「安心して暮らせる社会」というものがあるのではないかと等考えていると、どちらが優先になってくるのかというのを疑問に感じた。</p> <p>また、産業振興の部分については、「安心して暮らせる社会」ということで、目標のところには「安心して暮らせる」という文言がはいっているが、観光と交通政策の部分には「安心して暮らせる」というキーワードが入っていないですとか、そのバランスについて吟味頂きたい。</p> <p>先にも意見がでたが、「事業継承」という文言は必要なのかなと感じた。あとは、「事業継承」を佐渡市の施策として行うのは、非常に難しいのかなと思った。後継者がすでにいるところはいいかもかもしれないが、いないところでは、事業の売却とか、M&Aといった部分に関して、佐渡市の施策として入ってこられるのかと考えてしまった。</p> <p>最後に、エネルギーの話がでていたが、エネルギーは産業振興なのか、佐渡市全体として取り組むのであれば、ここで一緒に入っているのではなく、別建てになるのではないかと感じた。</p>
座長	<p>ありがとうございました。次の方、お願いします。</p>
D氏	<p>正直、何でもかんでも盛り込むというわけではなく、絞り込んで最低限これはするという、これはしなければいけないという書き方にすべきだと思う。</p>
座長	<p>ありがとうございました。次の方お願いいたします。</p>
E氏	<p>次の方の前に一言いいでしょうか。先ほど、佐渡市の基本構想について、佐渡はエコアイランドという部分で、とても魅力ある場所だと思うが、なにが魅力なのか、他の場所にはなくて、なにが佐渡にあるのかという部分を明確にしていかないと、人もお金も集まってくないと思う。言葉選びは、非常に重要で地元の人、外の人にもわかるような表現であるべきだと思う。現在は、LGBTや外国人の方が増えインバウンドが増加する等、多様性が求められているのが現状だと思う。そういった多様性をどのように寛容に受け入れていくかという配慮が必要だと思う。</p> <p>また、今日でてきたこれらは、部会というもので話し合われてでてくると思うが、その部会の議事録等を整理し、公にすることで、なぜこのようになったかという市民に対してもわかりやすい説明に繋がると思</p>

F氏	う。 先ほどからでているが、メインテーマが非常に重要であると思う。企業の場合、経営理念を考える際には、まず現状分析というものを行い、強みや弱みというものを分析していく。今後10年間のどのような予測が立つのか等をもとに、なにが課題なのかというものをあぶりだし、そしてメインテーマが定まると思うので、そこの部分の経緯がわかるようにしていただけたらと思う。
座長	わかりました。ありがとうございました。
G氏	10年先と言われると、人口の推移はどのくらいのことを想定しているのかなと思いました。
座長	そのまま10年間突き進むということではなく、途中の見直し等もあると思いますが、次のかたお願いいたします。
I氏	自身の専門性に基づく意見になるが、全体を通して、どこでも人材確保というキーワードがでてくると思うが、すべてに「人」というものは関わってくると思うが、第2章第1節の5のさらに(1)として、「移住定住の促進」が入ってきているが、これについて詳細に話を深めることは出来ないのではないかと思います。 あれも、これもという話はあったが、まずは何人の人間で佐渡市を動かしているのかというのが、「見える化」されるといいのではないかと思います。
座長	ご意見ありがとうございました。最後に市長から挨拶をまた頂きたいが、その前に事務局からなにか連絡はあるか。
安藤政策推進係長	資料No.1は、前回の会議録なのだが、中身についてご確認を頂き、問題なければHPに公開したいと思う。中身についておかしな部分があったら、会が終了後火曜日くらいまでにご連絡を頂きたいと思う。
座長	それでは、今回の意見交換はこれで終わりたいと思う。 市長から挨拶を頂けたらと思う。
三浦市長	(閉会の挨拶)
座長	以上をもって、第2回会議を終了する。